

TEXT | 杉山 裕 | PHOTO | 福岡将之
取材協力 | ニューテック ジャパン
☎045-628-2055
<http://www.nutec-japan.com>

話題のTUNING OIL NUTEC 追跡レポート 003

7800km走った ミニの健康診断。 結果はどうなった？

ブログなどでも話題沸騰の高性能オイル、ニューテックに交換してから半年あまり。燃費、フィーリング、ノイズ、振動などの状態から、ミニ君はすこぶるご機嫌のようです。抜き取ったオイルを使って行なわれた健康診断。結果はどんな感じでしょうか。

ニューテックオイルに交換してから約半年でその間7800kmほど走ってやってくるんですが、まだまだミニ君は笑いつばなしのようなんです。エンジン内部で何が起きているのか教えて下さい。

「オイルを交換するにはちょうどよい距離ですね。早速抜き取ってテスト&検証してみよう」と

というわけでまずはオイルを下抜きし、テスト用にその一部をビーカーに採っておく。そして連載第1回目と同じように粘度の違うオイルを特別にブレンドしミニ君に注ぎ込む。

「添加剤の混入率をなるべく低くしているニューテックはこうしたブレンドが可能なんです。このことは最初に説明しましたが、非常に重要なことですので再度念押しさせていただきます」

「ええそうです。分子構造が細かいので、他の一般的なオイルよりもシール性が高く圧縮圧力もアップします。つ

まり、燃焼効率が良くなるわけですね」

「テスト期間中の燃費をすべて実測値で記録したんですけど、確かに以前と比べて燃費がよくなりました。1ℓあたり1.3kmほど良化しています。乗り方や装着タイヤ、空気圧などは変えていないんですが…」

「抜き取ったオイルでその様子を見る」

「検証用にキープしておいた使用済み純正オイル（5000kmほど走行したもの）と今回テストしたニューテックオイル（走行7800kmほど）、そして新油が入ったビーカーを手にしながら鳩谷社長が説明してくれる。

「使用したオイルをスポイトで採取し、キッチンペーパーに垂らします。そうすると…」

「ええと、まず色が違いますね。純正オイルは焦げ茶色をしていて、ニューテックの方はそれよりも少し薄め。ええそうです。ですが、それよりもっと注目してもらいたいところがあります。広がり方が違っているでしょ？」

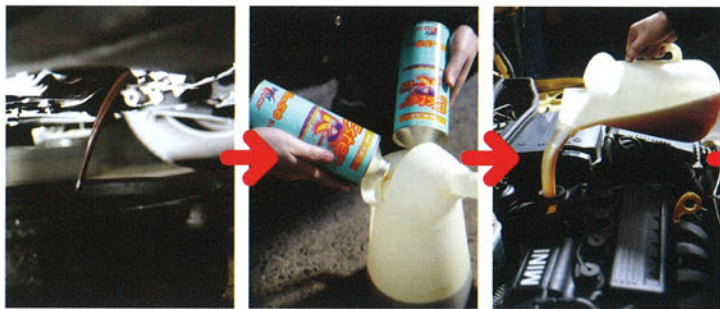
「分子構造が細かいニューテックはペーパーにも染みこみやすいんです。ほら、何枚ものペーパーに浸透しているでしょ？」

「確かにニューテックの方がより多くの紙に吸収されていますね。純正オイルは2枚がやっとなのに…」

「これが燃焼効率がアップする最大の理由です。それと、オイルの匂いを嗅いでみてください」

「純正はちょっと焦げ臭いですね。ニューテックは全然違う種類の匂いになりますね！」

「以前に抜き取った純正オイルにはカーボン&スラッジがかなり混入していました。だから焦げ臭い匂いがしているんですよ。それに比べてニューテックはカーボン&スラッジを出しにくいオイルですので、焦げ臭い匂いがしないんです。オイルの状態から判断する

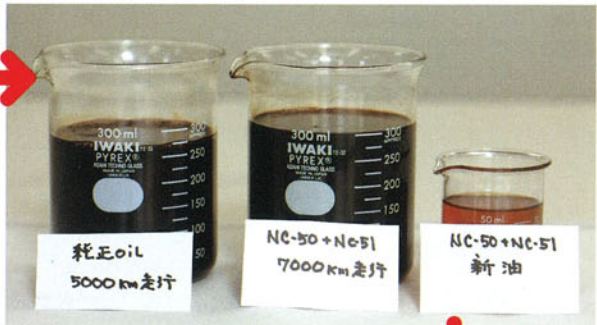


まずは現在テスト中のニューテックオイルをミニから抜き取る。オイルテストをした距離は7823kmとなりました。

ミニの性能を考えて粘度の違うオイルを独自にブレンド。添加剤の少ないニューテックだからこそのワザ。

50:50でブレンドしたオイルを新たに注入すれば作業完了。美味しいオイルにミニ君かなり喜んでくれるはず！

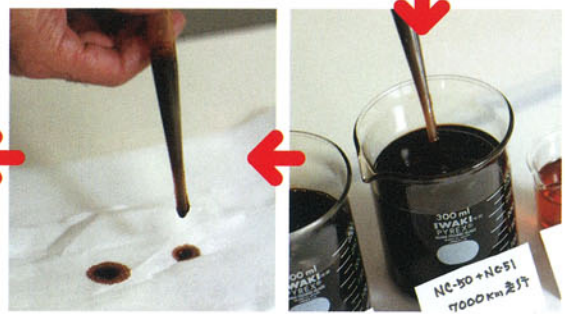
向かって左が走行5000kmで抜き取った純正オイル。中央が7000km（正確には7823km）使用したニューテックオイル。右が新油。純正の方がドロっとしていて匂いがやや焦げ臭かった。



ほぼ同じ時間放置しておいたのに、ニューテックの方がペーパーに深く染みこんでいた。分子構造が細かいためと説明を受ける。



↑ニューテックに比べると純正オイルの方が色も濃い。試しに指で触ってみると、やや粘り気が強いような気がします。



キッチンペーパーにオイルを垂らす。向かって左が純正オイルで右がニューテックだけど、なんだか広がりが違う様子。

検証のためスポイトでオイルを吸い上げる。純正オイルで感じた焦げ臭いような匂いはニューテックにはないようだけど…

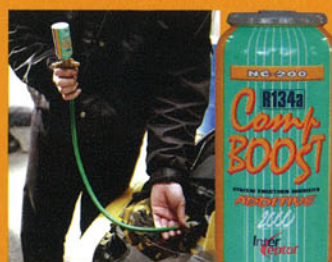


ビーカーを傾けてガラス面に付着した油膜を見ると、ニューテックの方が薄くなっている。薄くても強靭な油膜らしい。



実走テストで使用したオイルは粘度0W-30の「NC-51」と10W-50「NC-50」（各1ℓ2520円）。テストでは両者をそれぞれ半分ずつの割合でブレンド使用した。添加剤が最小限に抑えられているニューテックオイルは混合することが可能なのだ。

エアコン添加剤でパフォーマンスの向上を！



これからやってくる汗ばむ季節にうってつけの商品があるって知ってた？それがこの「NC-200 Comp BOOST」（3000円/工賃別）。エアコンコンプレッサーオイルに作用し、パワーロスを大幅にダウンさせるという画期的なケミカルなのだ。「エアコンを作動させると燃費が悪くなるのでは…」と思っている人は、この機会にぜひともお試しを。

ニューテックオイル燃費実測テストREPORT

(km/ℓ)	15	10	5	燃費 実測値	5	10	15	20	25	30	35	40	(ℓ)
燃費 12.00 km/ℓ				9月16日	456 km走行 / 38ℓ 給油								
燃費 11.21 km/ℓ				9月28日	415 km走行 / 37ℓ 給油								
燃費 10.62 km/ℓ				10月3日	308 km走行 / 29ℓ 給油								
燃費 9.81 km/ℓ				10月14日	314 km走行 / 32ℓ 給油								
燃費 15.28 km/ℓ				10月23日	382 km走行 / 25ℓ 給油								
燃費 11.75 km/ℓ				11月2日	435 km走行 / 37ℓ 給油								
燃費 13.78 km/ℓ				11月9日	510 km走行 / 37ℓ 給油								
燃費 12.00 km/ℓ				11月16日	420 km走行 / 35ℓ 給油								
燃費 13.00 km/ℓ				11月20日	325 km走行 / 25ℓ 給油								
燃費 14.75 km/ℓ				12月2日	605 km走行 / 41ℓ 給油								
燃費 15.66 km/ℓ				12月7日	376 km走行 / 24ℓ 給油								
燃費 11.89 km/ℓ				12月15日	452 km走行 / 38ℓ 給油								
燃費 15.00 km/ℓ				12月20日	615 km走行 / 41ℓ 給油								
燃費 10.84 km/ℓ				1月12日	206 km走行 / 19ℓ 給油								
燃費 12.11 km/ℓ				1月17日	218 km走行 / 18ℓ 給油								
燃費 13.22 km/ℓ				1月25日	529 km走行 / 40ℓ 給油								
燃費 13.21 km/ℓ				2月9日	502 km走行 / 38ℓ 給油								
燃費 12.31 km/ℓ				2月15日	234 km走行 / 19ℓ 給油								
燃費 13.81 km/ℓ				2月21日	511 km走行 / 37ℓ 給油								
燃費 12.82 km/ℓ				テストDATA	7823 km走行 / 610ℓ 給油								
燃費 11.49 km/ℓ				テスト前DATA	4万3853 km走行 / 3817.4ℓ 給油								

走行パターンを変えずに、ただニューテックオイルに入れかえてひたすら燃費を実測すること半年。大幅に改善された燃費に正直かなり驚いている。ミニ君もかなり喜んでるんじゃないでしょうか。

と、杉山さんのミニは調子いいみたいですね。それと、ニューテックは油膜も強靭ですよ」
 両方のビーカーを傾けながら鳩谷社長が説明を続ける。ガラス面に残ったオイルの動きを比較するよう促され凝視してみると、それぞれ付着の仕方が違うのに気がついた。純正オイルがドロっとしているのに対してニューテックはさらりとしているようなのだが、「表面張力の大きい純正オイルの方が一見すると油膜が厚いようにも見えますが、ニューテックもいつまでもガラ

購入から3年で走行5万kmを突破したMYミニ君。ニューテックオイルのおかげでその寿命が大幅に延びそうな気がする。

「つまり、いいことだらけですね！確かに僕のミニの燃費もアップしましたし、フィリングもグンとよくなりました。」

「ス面に油膜を残していますよね。つまり油膜は十分に強靭なんです。それでいてエンジンの細部にまでオイルが行き渡る」